

学 年
 4 年

わる数が3けたのわり算①

年 組 氏名 _____

- 1 おりがみが732枚あります。1はこに216枚ずつ入れると、216枚入りのはこは何はこできて、何枚あまりますか。

①式をたてましょう。

(商は、求めなくてもよいです)

②商の見当をつけてみましょう。

見当をつけるためには

わる数を とみます。

見当をつけた商は →

わる数を上から1けたの概数にして、見当をつけましょう。

100のかたまりで考えて、商の見当をつけましょう

③筆算をしましょう。

商は、何の位にたちますか。 → の位

| | | | | | |
|--|--|--|---|--|--|
| | | | | | |
| | | |) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

答え. _____

④答えのたしかめをしましょう。

わられる数・商・わる数・あまりの中からあてはまることばをいれて、たしかめの式を完成させましょう。

$$\boxed{} \times \boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

③で計算した数を入れて、たしかめ算(けん算)をしましょう。

$$\boxed{} \times \boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

学 年

4年

わる数が3けたのわり算①

年 組 氏名

- 1 おりがみが732枚あります。1はこに216枚ずつ入れると、216枚入りのはこは何はこできて、何枚 ありますか。

①式をたてましょう。

$$732 \div 216$$

(商は、求めなくてもよいです)

②商の見当をつけてみましょう。

見当をつけるためには

わる数を **200** とみます。

見当をつけた商は →

3

わる数を上から1けたの概数にして、見当をつけましょう。

100のかたまりで考えて、商の見当をつけましょう。

③筆算をしましょう。

商は、何の位にたちますか。 →

—

の位

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 3 | |
| 2 | 1 | 6 |) | 7 | 3 | 2 |
| | | | | 6 | 4 | 8 |
| | | | | | 8 | 4 |

答え. 3はこできて84枚あまる

④答えのたしかめをしましょう。

わられる数・商・わる数・あまりの中からあてはまることばをいれて、たしかめの式を完成させましょう。

| | | | | | | |
|-----|---|---|---|-----|---|-------|
| わる数 | × | 商 | + | あまり | = | わられる数 |
|-----|---|---|---|-----|---|-------|

③で計算した数を入れて、たしかめ算(けん算)をしましょう。

| | | | | | | |
|-----|---|---|---|----|---|-----|
| 216 | × | 3 | + | 84 | = | 732 |
|-----|---|---|---|----|---|-----|

学 年

4 年

わる数が3けたのわり算②

年 組 氏名

- ① 色紙が815枚あります。240人に同じ数ずつ分けます。1人分は何枚で、何枚あまりありますか。

①式をたてましょう。

$$815 \div 240$$

(商は、求めなくてもよいです)

②商の見当をつけてみましょう。

わる数を上から1けたのがい数にして考えよう。

見当をつけるためには わる数を

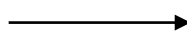
200

とみます。見当をつけた商は

4

③見当をつけた商をたてて、筆算をしてみましょう。

$$\begin{array}{r} 4 \\ 240 \overline{) 815} \\ \underline{960} \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 3 \\ 240 \overline{) 815} \\ \underline{720} \\ 95 \end{array}$$

(計算メモ)

$$\begin{array}{r} 240 \\ \times 4 \\ \hline 960 \end{array}$$

(計算メモ)

$$\begin{array}{r} 240 \\ \times 3 \\ \hline 720 \end{array}$$

⑦見当は、うまくつきましたか。

(いいえ)

⑧うまくいかなかった場合、なぜ見当がうまくつけられなかったのかを書きましょう。

((例) 240を200と思って見当をつけたので商が大きくなりすぎたから。)

では、どのようにかえればよいでしょう。

(商を1へらす など)

(計算メモ) は、わる数と見当をつけた商をかけて、たしかめましょう。

学 年
 4 年

わる数が3けたのわり算③

年 組 氏名 _____

① 色紙が825枚あります。270人に同じ数ずつ分けます。1人分は何枚で、何枚あまりますか。

①式をたてましょう。

(商は、求めなくてもよいです)

②商の見当をつけてみましょう。

わる数を上から1けたのがい数にして考えよう。

見当をつけるためには わる数を とみます。見当をつけた商は →

③見当をつけた商をたてて、筆算をしてみましょう。

まず、つけた見当でやってみましょう。

かえた商で、計算しましょう。

| | | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| → | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

(計算メモ)

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

(計算メモ)

⑦見当は、うまくつきましたか。

()

⑧うまくいかなかった場合、商をどのようにかえればよいかを書きましょう。

()

では、どのようにかえればよいでしょう。

()

(計算メモ) は、わる数と見当をつけた商をかけて、たしかめましょう。

学 年
 4 年

わる数が3けたのわり算③

年 組 氏名

① 色紙が825枚あります。270人に同じ数ずつ分けます。1人分は何枚で、何枚あまりありますか。

①式をたてましょう。

$$825 \div 270$$

(商は、求めなくてもよいです)

②商の見当をつけてみましょう。

わる数を上から1けたのがい数にして考えよう。

見当をつけるためには わる数を

300

とみます。見当をつけた商は

2

③見当をつけた商をたてて、筆算をしてみましょう。

まず、つけた見当でやってみましょう。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 270 \overline{) 825} \\ \underline{540} \end{array}$$

かえた商で、計算しましょう。

$$\begin{array}{r} 3 \\ 270 \overline{) 825} \\ \underline{810} \\ 15 \end{array}$$

(計算メモ)

$$\begin{array}{r} 270 \\ \times 2 \\ \hline 540 \end{array}$$

(計算メモ)

$$\begin{array}{r} 270 \\ \times 3 \\ \hline 810 \end{array}$$

⑦見当は、うまくつきましたか。

(いいえ [れい])

⑧うまくいかなかった理由を書きましょう。

(あまりが、わる数より大きく
 なっている。)

では、どのようにかえればよいでしょう。

(商を1へらす など)

(計算メモ) は、わる数と見当をつけた商をかけて、たしかめましょう。